

**令和2年度 公社等経営評価シート**  
(対象期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日)

概要	名称	一般社団法人宮崎県肉用牛枝肉価格安定基金協会		所在地	宮崎市霧島1丁目1番地1		
	電話番号	0985-31-2130		ホームページ	<a href="http://www.kei.mz-ja.or.jp/producer03/">http://www.kei.mz-ja.or.jp/producer03/</a>		
	設立年月日	平成8年2月9日	代表者	会長理事	新森 雄吾	県所管部・課	農政水産部畜産新生推進局 畜産振興課
	総出資額	61,660 千円		県出資額	20,000 千円	県出資比率	32.4%
	設立目的	和牛枝肉価格の変動で生じる和牛肥育農家の損失を補てんすることにより、和牛肥育農家の経営安定を図り、もって本県肉用牛の振興に寄与することを目的とする。					
特記事項							

内容		平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 公社等のあり方見直し	県の関与のあり方の検討を行う。		県の関与のあり方を検討した。	県の関与のあり方の検討を行う。
② 公社等の経営見直し	経営・事業運営改善	公益法人会計の導入を検討	公益法人会計の導入に向けた検討を行った。	
	財務改善			
	組織等適正化			
③ 県と公社等の関係見直し	人的支援見直し			
	財政支出見直し			
④ 情報公開推進	ホームページでの情報公開の充実	ホームページに掲載した情報の更新を適宜行った。	ホームページに掲載した情報の更新を適宜行った。	ホームページでの情報公開の充実を図る。

	(人)	令和元年度				令和2年度			
		合計	県職員	県退職者	左記以外の者	合計	県職員	県退職者	左記以外の者
県関与の状況	人的支援								
	役員数	17	1	0	16	17	1	0	16
	常勤	0	0	0	0	0	0	0	0
	非常勤	17	1	0	16	17	1	0	16
	職員数	0	0	0	0	0	0	0	0
財政支出等	(千円)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	(千円)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	県委託料	0	0	0	県借入金残高	0	0	0	
	県補助金	0	0	0	県の損失補償契約等に基づく債務残高	0	0	0	
	県交付金・負担金・出資金	0	0	0	県職員人件費(県支給分)	0	0	0	
	その他の県からの支援等								
主な県財政支出の内容	事業名	事業内容			令和元年度 決算額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	種別		
	①								
	②								
	③								
	④								
	⑤								

実施事業	基金造成及び補填金交付事業							
	活動指標	指標名	算式(単位)	令和元年度			令和2年度	令和3年度
	①	基金造成額	(千円)	目標値	実績値	達成度(%)	目標値	目標値
	②	補填金交付額	(千円)	50,820	50,838	100.0%	50,665	0
	③			50,800	51,250	100.9%	50,700	0
指標の設定に関する留意事項		令和3年度については、事業対象頭数が定まった時点で設定する。						

財務状況	収支計算書 (千円)				貸借対照表 (千円)			
		平成29年度	平成30年度	令和元年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度
収入 A	138,243	105,960	102,596	資産 A	81,548	85,661	83,741	
事業収入	51,070	52,170	50,838	流動資産	81,548	85,661	83,741	
補助金等収入	0	0	0	固定資産	0	0	0	
上記以外の収入	87,173	53,790	51,758	負債 B	79,626	83,748	81,777	
支出 B	138,237	105,969	102,544	流動負債	17,966	22,088	20,117	
事業費	137,769	105,487	102,121	固定負債	61,660	61,660	61,660	
管理費	468	482	423	正味財産 A-B	1,922	1,913	1,964	
その他の支出	0	0	0	うち基本金	0	0	0	
当期収支差額 A-B	6	-9	52	うち当期正味財産増減額	6	-9	52	

※千円未満を四捨五入して表示しているため、合計の金額と一致しない場合があります

財務指標	指標名	算式(単位)	令和元年度			令和2年度	令和3年度	
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	目標値	
	①	収支バランス	当期支出÷当期収入×100(%)	100.0	99.9	100.1%	100.0	100.0
		令和元年度 実績値の算式	102,544千円÷102,596千円×100					
	②							
	③							
指標の設定に関する留意事項		営利団体でないことから、収支バランス(当期支出÷当期収入×100)を100%以内に収めることを指標とする。						

直近の県監査の状況	平成30年度財政援助団体等監査(平成30年12月11日)を受けた結果、指摘事項はなかった。
-----------	---

総合評価	公社等自己評価	県内の黒毛和種肥育農家の経営安定に対する負託に応えるため、業務方法書に基づき、補てん制度の運営を行っている。 管理費も基金運用の範囲内で賄っており、財務内容も良好である。				県所管部課二次評価	枝肉相場は平成30年度に比べやや軟調に推移した中、肥育素牛の価格高騰により生産コストは上昇しており、依然として農家経営は厳しい状態である。 このような中、当協会は、粗収益と生産コストの差額を契約和牛肥育農家に支払うことで、経営安定に重要な役割を担っている。 当協会は、流動資産の残額及び積立金額の範囲内で事業を実施しており、財務内容も健全である。				
	評価 (A:良好、B:ほぼ良好、C:やや課題あり、D:課題多い)	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営		評価 (A:良好、B:ほぼ良好、C:やや課題あり、D:課題多い)	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営
		A	A	A	A			A	A	A	A
	目標達成度						公社等改革推進委員会三次評価	枝肉価格安定基金については、流動資産の残額及び積立金額の範囲内で事業を安定的に実施しており、健全な財務内容を維持していることから、評価できる。 引き続き、健全な財務体質を維持しつつ、事業を円滑に実施し、和牛肥育農家の経営安定を図ることが求められる。			